

パブリックコメントの実施結果について

1. 実施概要

(1) 実施目的

- ・ 長期計画（分野別計画）〈素案〉に対する意見の募集

(2) 意見募集期間

- ・ 7月11日～7月31日

(3) 意見の提出方法

- ・ 区報掲載はがき
- ・ 区民説明会アンケート
- ・ メール
- ・ ファックス
- ・ 郵便（はがき以外）
- ・ 意見募集フォーム

(4) 提出人数

- ・ 提出人数：263人（意見数401件）

図 1 提出人数（提出方法別）

提出方法	人数	構成比
区報掲載はがき	191	72.6%
意見募集フォーム	41	15.6%
区民説明会アンケート	25	9.5%
メール	3	1.1%
郵便（はがき以外）	2	0.8%
ファックス	1	0.4%
合計	263	100.0%

図 2 提出人数（年代別）

年代	人数	構成比
20代以下	8	3.0%
30代	33	12.5%
40代	53	20.2%
50代	44	16.7%
60代	52	19.8%
70代以上	56	21.3%
無記入	17	6.5%
合計	263	100.0%

(5) 提出意見内訳

図3 パブリックコメントの意見数（全体）

分類	件数	割合
長期計画の各施策に対する意見（大綱別）	1. 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち	45 11.2%
	2. 未来を担う子どもを育むまち	59 14.7%
	3. 区民の力で築く元気に輝くまち	40 10.0%
	4. とともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち	60 15.0%
	5. 住みよさを実感できる世界に誇れるまち	115 28.7%
計画の実現に向けて	16 4.0%	
	小計	335 83.5%
長期計画全体に対する意見（複数の施策についての意見を含む）	56 14.0%	
その他長期計画以外に対する意見	9 2.2%	
読み取り不能	1 0.2%	
合計	401 100.0%	

図4 パブリックコメントの意見数（施策別）

施策の大綱	基本施策	施策名	件数
1	1	1 水辺と緑に彩られたまちの形成	15
		2 地球温暖化対策と環境保全	23
		3 持続可能な資源循環型社会の形成	7
	3	4 保育サービスの充実	22
		5 子育て家庭への支援	8
2	4	6 学校教育の充実	6
		7 教育環境の充実	11
	5	8 こどもが安全に過ごせる居場所・環境づくり	8
		9 青少年の健全育成の推進	4
3	6	10 区内産業・商店街の振興	2
		11 地域コミュニティの活性化	15
		12 ダイバーシティ（多様性）社会の実現	5
	7	13 生涯にわたり学習できる環境の充実	9
		14 スポーツを楽しめる環境の充実	6
		15 文化・歴史の継承と観光振興	3
		16 母子保健の充実	6
4	9	17 健康づくりの推進と保健・医療体制の充実	11
		18 感染症対策と生活衛生の確保	6
	10	19 高齢者福祉の推進	15
		20 障害者福祉の充実	13
		21 地域福祉と生活支援の充実	9
5	11	22 計画的なまちづくり推進	15
		23 良好な住宅の形成と住環境の向上	11
	12	24 便利で安全な道路・交通網の整備	57
		25 災害に強い都市の形成	15
		26 地域防災力の強化	13
計画の実現に向けて	27	27 犯罪のないまちづくり	4
		実現Ⅰ 開かれた区政と区民の参画・協働の実現	3
		実現Ⅱ 効率的な区政運営と職員の育成	12
		実現Ⅲ 自主・自律的な区政運営の推進	1
長期計画全体に対する意見（複数の施策についての意見を含む）			56
その他長期計画以外に対する意見			9
読み取り不能			1
合計			401

2. 提出意見の概要

下記に、大綱ごとの意見の概要を記載する。枠内には意見の内容を記載しているが、文意を変えない範囲で内容の圧縮・抜粋を行っている。

【大綱 1】水と緑豊かな地球環境にやさしいまち

主な意見は、「たばこの取り締まり」、「衛生・美化の強化」、「街路樹の整備」である。

(1) たばこの取り締まり

たばこの取り締まりについては、歩きたばこの禁止や路上喫煙の禁止、喫煙マナーの改善、ルール周知の強化に関する意見があった。

➤ 歩きたばこの禁止

「喫煙所を大幅に減らしたせいで、歩きタバコをしている人を多くみかける。吸わないでいる状態だとこどもの目の高さにたばこがあり、とても危ない。江東区で罰金を取る等の対策をきちんとしてほしい。」

➤ 路上喫煙の禁止

「歩きたばこ禁止ではなく路上喫煙禁止とすべき。歩いていなければ公園や町中でたばこを吸って構わないということになりおかしい。」
「「歩きたばこの禁止」の「充実」とあるが、「禁煙マナー」の問題ではなく、「厳格なルール」にすべき。区内全域路上喫煙禁止（公園も全面禁煙）を明確にし、24時間体制で取り締まりを行い、罰則（過料）を設けるべきだ。」

➤ 喫煙マナーの改善

「最近喫煙についての条例が厳しくなっているなか、公園での喫煙が未だ制限されていない状況はおかしいと思います。子供たちが遊んでいる横で大人が喫煙している姿を変とは思いませんか？国をあげて子供たちの環境を向上していこうとしているなか、こどもの数が多い江東区も改善すべき点だと思います。」

➤ ルール周知の強化

「江東区の禁煙ルールは（駅前・公園など）他県、他国からいらした方々が知っているとは限りません。万人が一目でわかるように、看板や路上へのペイント、公園のベンチにプレートを付けるなど、ぜひ対策をお願いしたいです。」

(2) 衛生・美化の強化

衛生・美化の強化については、分別のマナー、モラルの低下や街の衛生環境の改善に関する意見があった。

▶ 分別のマナー

「ゴミ出しについて、分別せずごみを出す人が多いので、抜き打ちでどんどん取り締まっていきたい。」

▶ モラルの低下

「亀戸駅周辺のモラルが低下しているのをご存知ですか？歩きたばこ、ごみのポイ捨ては当たり前。酔っ払いの嘔吐物はあちらこちらにあります。私はこの3カ月で男性の立小便を5回も見ました。しかも日本人男性です。（これらは犯罪です。）放置自転車も片づけられていません。こんなことでオリンピックを迎えられますか？」

(3) 街路樹の整備

街路樹の整備については、真夏の日差し対策に関する意見があった。

「水道の街路樹の伐採時期について、一年の中で一番強い日差しをよける木陰が必要とされる夏季に、バサバサとかなり大胆に伐採することが多いのはなぜでしょうか？委託事業社のスケジュールの都合より、歩道を使う区民の快適さを優先していただければ嬉しいですが。」

【大綱2】未来を担う子どもを育むまち

主な意見は、「保育所・幼稚園のサービス向上」、「学校教育の改善」、「地域住民などとの協働の促進」である。

(1) 保育所・幼稚園のサービス向上

保育所・幼稚園のサービス向上については、延長保育・病児保育の拡充、保育士の待遇向上、保育園・学童の不足、入園条件の改善に関する意見が多くあった。

▶ 延長保育・病児保育の拡充

「保育園の朝の延長保育を実施してほしい。夕方の延長はどの園もあるが、朝、出勤に間に合わない。有料でよいので、7:00～7:30の延長保育をしてほしい。」

「病児、病後児保育を行う施設が自宅近くに全くなく、非常に困っています。結果仕事を休んでおり、すべてに不安を感じます。増やしてください。」

▶ 保育士の待遇向上

「保育無償化に財源を使うのではなく、保育士や学童保育のために財源を使ってください。保育の質を見直し（保育士の人員の見直し）基準人員＝子供の人数という考えだけではなく、長時間働く親の働き方にあった人員を考えていただきたいです。」

➤ 保育園・学童の不足

「待機児童問題で保育園が全く足りていません。どうやって保育園を増やすのか、地域ごとの目標数値と期限と合わせて書かなくては意味がありません。特に、牡丹、越中島、古石場、富岡、木場、全く足りてないのに何事も新設園ができません。砂町や亀戸に集中しすぎです。学童についても同じです。特に公立学童は環境も良くありません。」

➤ 入園条件の改善

「我が家の2歳児は2年間、保育園の待機児童であり、仕方なく、港区にある認可外保育園に毎日通勤しています。経済的にも物理的にも大きな負担を強いられているものの、区からは何の補助も受けられず、明らかに不平等です。高額納税者は保育園すら入らせてもらえないという選考基準を見直していただきたくご対応をお願いします。」

(2) 学校教育の改善

学校教育の改善については、いじめ・不登校対策に関する意見が多くあった。その他、ICT教育や多様性を尊重する教育などへの意見もあった。

「学校での教師の体罰・暴言の禁止の徹底、児童・生徒の人権尊重の徹底、いじめ根絶、人権教育の徹底、ブラック校則の根絶、校則のホームページでの公開、江東区立の中学から都立日比谷高校など一流高校に進学できるように塾に行かなくても、高度な学力を得られるように教員の指導力強化を求めます。」

(3) 地域住民などとの協働の促進

地域と学校の協働について、機能強化を求める意見があった。

「日本では文化行政が学校中心に行われてきたので、地域での取り組みがなく、学習面での人材発掘が難しいです。まず、現行の「学校支援地域本部」事業を機能させることが第一で、各校の古い先生が中心になって、「活動できるコーディネーター」を作ることが必要です。」

【大綱3】区民の力で築く元気に輝くまち

主な意見は、「外国人対応」、「人権尊重」、「図書館のサービス向上」、「スポーツ環境の整備」、「地域コミュニティの活性化」である。

(1) 外国人対応

外国人対応については、外国人のマナー改善、外国人との交流、外国人の教育に関する意見が多くあった。

▶ 外国人マナー改善

「私の住む都営アパートは外国人の方が沢山入居するようになりました。ごみ問題等規則を守らない方が多く困っています。読み書きも話す等もうまくできない方が多いことと、生活習慣の違いが原因のひとつだと思います。そこで、外国人とアパートの住民がうまくコミュニケーションがとれるよう中に入って下さる方がいると良いと思います。外国人に日本の習慣を押し付けるのではなく、交流の場を持ち、お互いの良さを認識しあうことから始めたいと思う。」

▶ 外国人との交流

「日本で暮らす外国人の方はたくさんおり、各地域で工夫しながら、対応されているのではないのでしょうか。各町会、自治会は規模は違いますが、後継の担い手が不足している現状だと思います。高齢者が多くなり、町会、自治会の活動も再構築を考えていく時と感じてしまいます。誰でも、何をすることもなく、集まれる場所。外国の方にもお知らせする為、何の用意も不要で自分の好きな飲み物、食べ物（食中毒注意）持参型の場所作りです。」

▶ 外国人の教育

「外国人居住者への生活支援と情報提供支援を進めるとともに、国に対しても支援の充実を働きかけて下さい。特に、外国籍の子どもたちへの教育支援の充実は、子どもたち自身の成長を助けるだけでなく、今後の地域コミュニティにおける日本人と外国人居住者の架け橋となると思います。ぜひ力をいれていただきたいと思います。」

(2) 人権尊重

人権尊重については、人権教育の強化、性犯罪防止、LGBT などに配慮した環境整備に関する意見があった。

▶ 人権教育の強化

「公立学校での人権教育、また、学校教員の児童・生徒への人権侵害（体罰・暴言・セクハラ・パワハラなど含む）をなくすよう、研修を強化してください。」

▶ 性犯罪防止

「性教育は、性犯罪被害などを防ぐうえでも重要な「人権教育」の一つであり、きちんと、義務教育段階で、避妊や、望まない性交渉を防ぐ方法、レイプ被害後の対処法なども教育すべきです。男女がお互いを思いやる気持ちを、きちんと性教育で示すべきです。」

▶ LGBT などに配慮した環境整備

制服の選択の自由や、LGBT 当事者への啓発等に関する意見があった。

「LGBT などの性的少数者に配慮し、公立中学校などの「制服着用」の免除ないし、戸籍とはちがう制服着用をみとめるようにしてほしい。」

(3) 図書館のサービス向上

図書館のサービス向上については、サービスの内容や、施設のアクセスに関する意見があった。

「亀戸図書館に行くのが不便です。駅前に出張所のようなところを作ってほしいです。予約本の受取り、新聞&雑誌の閲覧ができるだけでもうれしい。」

(4) スポーツ環境の整備

スポーツ環境の整備については、利用料金の補助や施設のアクセスの改善、施設の利用環境の改善などに関する意見があった。

「①人生百歳の世代に突入しています。②スポーツ施設が少ない。③交通の便の悪さ体育館への到着までの距離のながさ。④介護を受ける道しかないのでしょうか？⑤まだまだ足さえあれば自力で元気でいたい。⑥コミュニティバスを城東地区も運行してください。⑦現在は自転車、タクシー、でしか利用できません。⑧年金生活者には何もスポーツは出来ません。」

(5) 地域コミュニティの活性化

地域コミュニティの活性化については、意欲あるボランティアや、高齢者などの活躍の機会増加に関する意見があった。

「地域住民の活動と行政、福祉事業所と行政に大きな距離感を感じています。住民・活動団体・福祉事業所は行政との協働意欲があります。せっかくある意欲を、上手にマネジメントし更なるエンパワメントを行えるような取り組みや、目標を立てほしいです。また、地域活動は地域が共同体として機能できるよう、上手に関わっていただきたいです。」

【大綱4】ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち

主な意見は、「医療支援の拡充」、「高齢者支援の拡充」、「障害者支援の拡充」である。

(1) 医療支援の拡充

医療支援については、区で支援している検診項目の拡充や、医療施設のサービス改善などに関する意見があった。また、医療費の見直しに関する意見もあった。

➤ 検査項目の拡充

「江東区の検診は、ほかの自治体より、検査項目が少なく、不満です。千代田区は、がん検診は無料です。胃がん検診のバリウムは時代遅れで、毎年、食道がんや早期胃がんも発見できる内視鏡検査を受けられるようにして下さい。すい臓がんなども発見しやすい「腹部超音波検査」を実施して下さい。毎年、前立腺がん検診と、眼科健診を受けられるようにして下さい。」

➤ 医療施設のサービス改善

「豊洲を含め、感染症専門の病院がないので、昭和大学江東豊洲病院で、海外渡航者の感染症、HIV など性感染症などにも対応してほしい。昭和大学江東豊洲病院は、江東区が多額の財政支援をして整備した病院なのに、小児科に代謝の専門医がいなかったり、血液内科や精神科など基本的な診療科もなく、紹介状と予約がないと、診療拒絶するなど、江東区民への対応が悪い。」

➤ 医療費の見直し

「医療費の見直し。生活保護受給者が一割でも窓口負担をすべきです。国民年金受給者が医療費負担をしているのに。おかしいです。年金生活の方が苦しいなんて。そのうえジェネリックにしていないのもおかしいです。このままでは財政を圧迫します。」

(2) 高齢者支援の拡充

高齢者の支援については、身寄りのない高齢者の支援と、斎場の建設に関する意見があった。

➤ 身寄りのない高齢者の支援

「「ひとり暮らしの高齢者等」に関して、①少なくとも1カ月に1回のケアマネ等による安否確認、現状についての訪問の電話を入れてほしい。②又は、直通電話の設置等考えられないか、お伺いします。」

➤ 斎場の建設

「区内に大至急、葬祭場を設置していただきたい。多くの高齢者が亡くなっているが、今現在、火葬されるまでに数日～一週間待つことが多いと聞いている。大田区の平和島には立派な葬祭場があるが、周辺の区と共同で作り、運営されているようだ。」

(3) 障害者支援の拡充

障害者支援の拡充については、障害者に対する区のサービス向上、居場所の不足、啓発活動の改善などに関する意見があった。

➤ 区のサービス向上

「江東区の移動支援でヘルパーさんのお世話になっていますが、先日、江東区のプールと一緒に入ってもらう支援をお願いしたところ、「江東区ではヘルパーは障害者と一緒にプールに入れないことになっています」との返事で、江東区役所に聞いたところ、やはり「入れません」とのことです。「江戸川区在住の障害者は、江戸川区のプールにヘルパーさんと一緒に入れます」とのことです。江東区でも障害者とヘルパーさんがプールに入れるように、パラリンピックもありますので、至急対応をお願いします。」

➤ 居場所の不足

「障害のある子が気軽に集える場所がないです。放課後デイは定員がいっぱいで入れない日もあり、そういう場所以外で地域とつながることのできる場所を作っていただきたいです。」

➤ 啓発活動の改善

「障害を持っている方もさまざまいます。ろう、盲、車いすに乗っている。また、盲ろうなど重複している方がいるということをもまず伝えるというのが、大事かと思います。そういう社会が普通だと考えることができるように伝えてほしいと思います。」

【大綱5】住みよさを実感できる世界に誇れるまち

主な意見は、「交通の便の改善」、「自転車対策」、「水害・防災対策」である。

(1) 交通の便の改善

交通の便の改善については、8号線の早期事業化や南北分断の解消、コミュニティバスの充実に関する意見があった。

➤ 8号線の早期事業化

「:地下鉄8号線については、早期に実現いただきたい」

➤ 南北の分断の解消

「区内の南北交通網は著しく脆弱で、豊洲から東陽町の区役所や、江東西税務署に行くのも不便です。豊洲—区役所のシャトルバスを、都営バスとして、地下鉄並みの本数で運行するよう、都庁に約束させてください。地下鉄8号線の整備は、豊洲市場移転の条件であり、それまでの暫定措置です。」

➤ コミュニティバスの充実

「墨田区のように、区内を循環するコミュニティバスの充実を入れてください。都バスは明治通りは充実していますが、それ以外は本数が少なく、路線もおかしな経路です。南北、東西をくまなくめぐれるコミュニティバスを求めます。」

(2) 自転車対策

自転車対策については、自転車レーンの設置や道路幅の拡張に関する意見が多くあった。

➤ 自転車専用レーンの整備

「南砂町から亀戸方面に行く明治通り、そのほかの歩道を走る自転車がとても危険です。自転車専用レーンの設備希望。」

「亀戸駅南口に駐輪場ができ、以前にもまして自転車の数が増え、特に朝の通勤時、自転車と歩行者がぶつかりそうになるのをよく見かけます。小学生などの小さい子は本当に危険だと思います。自転車用と歩行者用に分けるなどの整備が必要だと思います。大きな事故が起きる前に、検討をお願い致します。」

「道路の自転車の走行スペースがあるところとないところがあり、どこを走ればいいのかわからないときがよくあります。あと、実際に車道を走ると車と接触しそうになり大変恐いです。また、路上駐車がが多く、真っすぐに走れず、その車をよけたときに隣の車にひかれそうで毎回怖いです。何か自転車専用の道をもっと増やしてほしいです。」

➤ 自転車利用マナーの啓発活動

「自転車の共通ルール。交通マナーの低い人が多すぎる。もっと区で広報活動や警察との連絡を密にして区民の意識向上に努めてほしい。」

「狭い歩道を猛スピードで走る、並進する自転車がいる。」

「人をぬうようにスピードを出して走行する、子供や荷物をたくさん乗せて、幅をとる自転車が突進してくる。歩くのも怖く、お年寄りや障がい者にとって住みにくい街になったなと思います。」

「教育やマナー、ルールの徹底も大事だが、歩道を爆走する自転車などの取り締まりをもっと強化してほしい」

(3) 水害・防災対策

水害・防災対策については、避難計画の改善や、避難環境の整備、ハザードマップの配布などに関する意見が多くあった。

「水害に関しては江東5区大規模水害ハザードマップにみられるように他の区と連携して対処しなければならないものや、江東区国民保護計画のように東京都と連携をしなければならないものもある。首都直下地震が発生した場合は東京都内だけでは対処できないので、例えば福島県の東日本大震災の避難民受け入れの逆のパターンなども模索すべきだし、北海道、東北、関西、中国・四国、九州等の避難ブロックを今のうちから検討し、これらとの観光・防災の相互連携を考えていくべきと思う。」

「「避難所の環境整備」の一環として、「国土強靱化基本計画」に記されている通り、災害時の電力確保に向けて、再生可能エネルギーやコジェネレーションシステムの導入等、電源多重化についても検討することを提案いたします。」

「災害時におけるトイレの使用は水、食料以上に重要な課題です。専門の部署を創設して取り組んでもらいたい。また、水・電気・屋内排水管・処理施設と、どれが損傷しても使用できない。江東5区に位置するだけに被災確率が高い、喫緊に取り組んでほしい。」

【計画の実現に向けて】

主な意見は、「区役所業務の機能拡充」についてである。その他、区の手続きの効率化、透明性の向上、広報への注力などに関する意見があった。

(1) 区役所業務の機能拡充

区役所業務の機能については、豊洲特別出張所の機能拡充や、土日祝日の対応拡充に関する意見があった。

➤ 豊洲特別出張所の機能拡充

「豊洲特別出張所は、取り扱わない業務が多く、保育園の4月以外の入園申し込みは、わざわざ本庁舎まで行かないといけませんし、障害者の手続き・相談、情報公開請求、生活保護の手続きなども、不便な本庁舎まで行かないといけないので、臨海部の住民は大変不便です。豊洲特別出張所の機能強化を望みます。」

➤ 土日祝日の対応拡充

「コールセンターを設けて、区役所への問い合わせを土日祝も電話でできるような形にして、区民サービスを向上させてほしい。」

【その他】

その他、施策に紐づかない主な意見は、「長期計画全体」と「パブリックコメントの実施」についてである。

(1) 長期計画全体

長期計画全体については、「具体性の不足」、「重点の不足」、「相互連携性の不足」、「SDGs・Society 5.0 との関連性の明示」に関する意見があった。

➤ 具体性の不足

「具体性が全くなく、どこの「区」でも考えられる抽象的な表現で、意見など言える材料（資料）がないですね。もう少し具体的に示していただかないと。江東区の計画であるのだろうと思われるのは「オリンピック・パラリンピック」「地下鉄8号線」「北砂3・4・5丁目地区」程度しかない。」

➤ 重点の不足

「各施策の中は江東区が重要視する施策が何であるのかわからない。重点施策・重点取組方針を重要度の高い順に並べ替えてはどうか。」

➤ 相互連携性の不足

「施策の横の連携というのは非常に重要だと改めて感じた。連携がイメージしやすいページがあるとよい。」

「各施策の相互連携性が乏しい。重要テーマを先に示してほしい。」

➤ SDGs や Society 5.0 との関連性の明示

「現在、「SDGs」へ向けた取り組みが世界的に一般的となっており、自治体における取組としても無視はできない状況であると考えます。「持続可能な」という表現はありますが、10年間の計画あたり、江東区として「SDGs」の考え方（関わり）の記載は必要であると思います。」

(2) パブリックコメントの実施

パブリックコメントの実施については、期間が短いこと、内容の周知が不十分であることに関する意見があった。

「開かれた区政として、区民からの意見を募集するのは大切なことと思います。しかし、①募集期間が短すぎる、②各分野の具体的な施策が、パソコン等でアクセスしないとわからないので不親切、③地域での説明会が回数として少なすぎる。」